

# 丹後織物

2020 丹後ちりめん  
創業300年

号外

H28. 11. 16

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺 3188 TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

山陰近畿自動車道 京丹後大宮 I C 開通記念

## 第67回 丹後織物求評会 開幕

### 経済産業大臣賞

#### 第2部 先染織物

### 『先染め 木賊 パビリオ (ウール入) 』

田勇機業株式会社 (京丹後市網野町)



### 入賞作品決定!!

丹後織物工業組合では、第67回丹後織物求評会を11月15日(火)～17日(木)の3日間に亘り、丸池藤井ビル3階展示場にて開催。初日の15日は、組合員27業者から出品された180点の作品について審査会が行われた。

審査会では高田 啓史氏(京都織物卸商業組合副理事長)を審査委員長に、総勢16名の審査員によって「後染織物」・「先染織物」の各部門に別れて織技術、市場性、意匠面など細目にわたり厳格な審査が行なわれた。

その結果、栄えある経済産業大臣賞に先染織物部門の「先染め 木賊 パビリオ(ウール入)」(田勇機業株式会社)が選出された。田勇機業株式会社は2年連続の受賞、先染織物部門の受賞は4年ぶり3回目となる。このほか、中小企業庁長官賞に「先染角散らし朱子唐草」(篠春織物株式会社)、経済産業省製造産業局長賞に「愛衣の穂(紋紗水玉)」(大善株式会社)と「風通花市松」(篠春織物株式会社)、また農林水産省生産局長賞には「ふくれ織」(有限会社三徳)、近畿経済産業局長賞に「紹 縞と横段」(前満織物)が選出されるなど、12賞16点の入賞作品を決定した。(入賞作品および審査総評は裏面のとおりに)

また前回に引き続き、第3部「男のきもの」部門を設け、9業者から出品された22点の作品について、自分が着てみたい、またお気に召したきものを求評会審査員及び展示会初日(16日)の来場者による投票によって入賞作品を選出する特別審査を実施しており、展示会2日目の17日に投票結果が会場内で発表される。

さて、2020年は東京五輪の開催年であるが、同時に丹後産地のメモリアルイヤーでもある。現在の丹後産地の礎を築いた丹後ちりめんの始祖『絹屋佐平治』翁が丹後の地で初めて「ちりめん織り」の技法を確立した1720年より数えて300年を迎える。先人達が連綿と受け継いできた「ものづくり精神」を今に受け継ぐ現代の機業家たちの作品に通目したい。

# 入賞作品

経済産業大臣賞	第2部	先染め 木賊 パピリオ(ウール入)	田 勇 機 業 (株)
中小企業庁長官賞	第1部	先染角散らし朱子唐草	篠 春 織 物 (株)
経済産業省製造産業局長賞	第1部	愛衣の穂(紋紗水玉)	大 善 (株)
〃	第2部	風通花市松	篠 春 織 物 (株)
農林水産省生産局長賞	第1部	ふくれ織	(有) 三 徳
近畿経済産業局長賞	第1部	紹 縞と横段	前 満 織 物
京都府知事賞	第2部	先染織物③	(有) 三 徳
〃	第1部	木賊 パピリオ	田 勇 機 業 (株)
全日本きもの振興会会長賞	第1部	ぜんまい紬通し帯揚	(株)一色テキスタイル
京都織物卸商業組合理事長賞	第1部	立縞唐草	江 原 産 業 (株)
日本絹人織織物工業組合連合会理事長賞	第2部	七宝	木 本 織 物
日本絹人織織物工業会会長賞	第2部	羽衣 名古屋帯	松 田 織 物 (有)
織 研 新 聞 社 賞	第1部	帯 黄金糸	(有) 三 徳
丹後織物工業組合理事長賞	第1部	紋変り無地ちりめん「丹後の海」	田 勇 機 業 (株)
〃	第1部	横段ぼかし 白黒市松格子	(株)ワ タ マ サ
〃	第1部	粒銀 七変七宝	絢 和

※第1部・・・後染織物 第2部・・・先染織物

## 《 審査総評 》

着るもの、纏うものの礎となる生地素材という観点から見て、幅広い提案がなされているように思います。実物の生地風合いと機屋さまの想い、糸使い、織り方が書かれた文章を見比べながら拝見すると、着用シーンや季節が連想できる物づくりがなされています。

その中で、従来からの定番的な商品やその改良により市場の中で大きなシェアを占めるであろうものと、前衛的で狭い市場かもしれませんが、きもの好きの方々に強く指示されるであろうものがあり、ユーザーの視点、流通としての視点の両方から見ても「選べる」ものが幅広く、かつ深く作り込まれていることを心強く思います。

一つ感じたことを申し上げますが、生地に対する説明文の中で着装感に触れた記述が少なかったように思います。その観点から説明していただいた上で、明日からの展示会におきましても「触れてください」「触ってください」等のパネル表示がなされると、より着るものとしての審査がしやすくなるとともに、展示を「見る」「触れる」ことが楽しくなるように思います。